

高知県感染症発生動向調査（月報）

2015年8月

高知県感染症情報センター
 高知県衛生研究所
 TEL:088-821-4961 FAX:088-825-2869
<http://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/130120/>
 E-mail: 130120@ken.pref.kochi.lg.jp

全国情報

第32週(8月3日～)から第35週(～8月30日)までの4週間に報告の多かった疾患は表1のとおりである。上位6疾患は8月が56.31で7月の4週間換算値79.16よりも減少し、その原因は、夏季に流行する上位4疾患が軒並み減少したことである。報告数第1位の手足口病は26.15(7月1位4週間換算で34.14)、2位の感染性胃腸炎は12.07(同2位17.41)、3位ヘルパンギーナが7.23(同3位11.02)、4位A群溶血性レンサ球菌咽頭炎が4.89(同4位9.45)といずれも同順位ながらも減少した。5位は流行性角結膜炎で3.76(同6位3.2)と微増した。

表1 各週定点当たり報告数(全国)

No	疾病名	週	32週	33週	34週	35週	計
1	手 足 口 病		8.95	5.90	5.64	5.66	26.15
2	感 染 性 胃 腸 炎		3.40	2.47	3.13	3.07	12.07
3	ヘルパンギーナ		2.61	1.70	1.47	1.45	7.23
4	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		1.46	1.03	1.16	1.24	4.89
5	流 行 性 角 結 膜 炎		0.88	0.64	1.15	1.09	3.76
6	突 発 性 発 疹		0.60	0.44	0.56	0.61	2.21

県内情報

1. 全国との対比(定点当たり報告数)

高知県の8月の上位6疾患の合計は46.11で7月の4週間換算値43.49と比べ増加したものの、全国よりも少なかった(表2)。上位疾患は手足口病が1位13.80(7月1位11.66)、ヘルパンギーナが2位13.23(同3位9.15)と増加したが全国よりも少ない。3位は感染性胃腸炎で7.16(同2位10.46)と減少した。4位はマイコプラズマ肺炎で6.89(同5位2.61)と約3倍に増加し、全国の1.87よりも多かった。5位がA群溶血性レンサ球菌咽頭炎で2.93(同4位7.65)と減少し、全国よりも少ない。6位が流行性耳下腺炎で2.10(同8位1.28)に増加し全国の2.01と同等であった。

表2 各週定点当たり報告数(高知県)

No	疾病名	週	32週	33週	34週	35週	計
1	手 足 口 病		3.43	3.47	3.13	3.77	13.80
2	ヘルパンギーナ		5.67	2.63	2.53	2.40	13.23
3	感 染 性 胃 腸 炎		1.93	1.83	1.73	1.67	7.16
4	マイコプラズマ肺炎		1.38	2.13	2.13	1.25	6.89
5	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		0.83	0.70	0.57	0.83	2.93
6	流 行 性 耳 下 腺 炎		0.83	0.50	0.40	0.37	2.10

2. 全体の傾向

麻疹、風疹の報告無し。

3. 主な疾患の発生状況

1) インフルエンザ

報告数 2名 (7月9名)。第6週に警報値30を、第10週に9.90と注意報値10を下回ったが、第11、12週に再び10.88、11.29と注意報値を上回り、第13週に6.10と減少に転じた。6月に四万十市でB型の再流行があったが、ほぼ終息としてよい。ただし、B型NTが1件検出されている。

2) 咽頭結膜熱

報告数 14名 (7月29名)。例年の8月と比べ報告は少ない。Adenovirusは1件も検出されなかった。

3) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎

報告数 88名 (7月287名)。2014年10月以降多く報告されており過去10年間で最も大きな流行である。8月はようやく減少し例年並みの報告数になった。高知市、幡多、須崎からの報告が多い。8月に細菌は検出されていない。

4) 感染性胃腸炎

報告数 216名 (7月392名)。高知市、中央東、安芸からの報告が多い。ウイルスはAstrovirus、Coxsackievirus A2、Parainfluenzavirus 3がそれぞれ1件検出された。

5) 水痘

報告数 24名 (7月51名)。夏季に水痘は減少する。過去10年間8月の報告数80~300名に比べると、本年の報告数は少なく、ワクチン定期化の効果と思われる。年齢の内訳は、ワクチン対象者でない0歳児が3名、5歳以上の年長児が6名、成人が1名であった。高知市、中央東、幡多、須崎の順に多く報告された。

6) 手足口病

報告数 414名 (7月437名)。6月7月から流行が始まる年が多いが、今季は流行の立ち上がりが早かったが8月としては2010年以降では比較的大きな流行規模となっている。高知市、中央東で多い。ウイルスはCoxsackievirus A6、Echovirus 18、Enterovirus NTがそれぞれ2件検出された。今季の流行株であるCoxsackievirus A16は8月は1件も検出されなかったが、典型的な臨床所見ゆえに検査に提出されなかったためと推測される。脳幹脳炎に関連するEnterovirus 71は1例も検出されていない。

7) 伝染性紅斑

報告数 26名 (7月40名)。再び減少に転じ、高知市、中央東、中央西から報告された。ウイルスは検出されていない。

8) 突発性発疹

報告数 61名 (7月74名)。大きな変動はない。

9) 百日咳

報告数 1名 (7月1名)。高知市から10~14歳の例が報告された。13年4月の13名以降、1桁の報告が続いている。

10) ヘルパンギーナ

報告数 397名 (7月343名)。7月に一気に増加したが横ばいとなり、8月として平年並みの流行規模となった。県下全域で流行している。Coxsackievirus A10が2件、Enterovirus NTが1件検出された。

11) 流行性耳下腺炎

報告数 64名 (7月48名)。高知市、幡多、安芸からの報告が多い。

12) RSウイルス感染症

報告数 54名（7月27名）。本来は冬季の感染症であるが、過去10年と比較して6月7月の報告数としては最大でただらと報告が続いていたが早くも増加に転じた。過去10年で8月の報告数として最大であり、今後も増加が見込まれ、入院例も急速に増えてきている。高知市、中央西、幡多、中央東から報告された。RS virus Aが3件、Bが1件検出された。

13) 流行性角結膜炎

報告数 3名（7月4名）。ここ3年間は一桁で推移している。

14) マイコプラズマ肺炎（基幹定点の報告疾患）

報告数 55名（7月26名）。幡多、高知市、中央東から報告されている。幡多では、宿毛市の流行が最大で、大月町、土佐清水市、黒潮町と相次いで流行し、四万十市にも波及し、幡多地域全体の流行になっているが、臨床的にマクロライド系抗菌薬に耐性であり注意が必要である。

基幹定点の月報疾患

15) メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症

報告数 24名（7月19名）。20名前後で推移し変化はない。

16) ペニシリン耐性肺炎球菌感染症

報告数 0名（7月0名）。2014年は計4例、2015年は1例のみ報告されている。

高知県感染症発生動向調査部会
前田 明彦

高知県における月別全数報告疾患（平成27年8月）

類型	病名	報告月								総計
		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	
2	結核	11	16	14	13	9	13	11	9	96
3	腸管出血性大腸菌感染症							1	1	2
4	A型肝炎	1	1	1						3
	レジオネラ症							2	1	3
	日本紅斑熱								1	1
	デング熱				1					1
	重症熱性血小板減少症候群					2				2
5	アメーバ赤痢		1				1			2
	カルバペネム耐性腸内細菌感染症	3	2	1	1	1	1	1	5	15
	急性脳炎			1						1
	後天性免疫不全症候群			1	1	1		2		5
	侵襲性インフルエンザ菌感染症		1					1		2
	侵襲製肺炎球菌感染症	2	1		1	2	1	1		8
	破傷風			1		1	1			3
	梅毒				1	1		1	1	4
	水痘(入院例に限る)				1					1
総計		17	22	19	19	17	17	20	18	149

高知県感染症情報 月報(64定点医療機関)

2015年

8月

定点名	疾病名	保健所						計	前月	前年同月
		安芸	中央東	高知市	中央西	須崎	幡多			
内科・小児科	インフルエンザ	1					1	2	9	3
小児科	咽頭結膜熱	1	3	5	2		3	14	29	37
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	2	4	50	7	12	13	88	287	35
	感染性胃腸炎	22	48	108	16	4	18	216	392	357
	水痘		6	10		2	6	24	51	65
	手足口病	31	122	189	8	27	37	414	437	27
	伝染性紅斑		7	18	1			26	40	6
	突発性発疹	7	13	28	5	6	2	61	74	73
	百日咳			1				1	1	
	ヘルパンギーナ	19	81	157	40	31	69	397	343	282
	流行性耳下腺炎	7	4	38	1	2	12	64	48	117
	RSウイルス感染症		6	34	7		7	54	27	6
眼科	急性出血性結膜炎									
	流行性角結膜炎			3				3	4	
STD	性器クラミジア感染症			1			1	2	3	1
	性器ヘルペスウイルス感染症								1	
	尖圭コンジローマ									1
	淋菌感染症									
基幹	細菌性髄膜炎								2	
	無菌性髄膜炎			2			1	3		2
	マイコプラズマ肺炎		1	22			32	55	26	14
	クラミジア肺炎 (オウム病は除く)			5				5	3	3
	感染性胃腸炎 (病原体がロタウイルスである ものに限る)									
	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	5	3	15			1	24	19	22
	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症									
	薬剤耐性緑膿菌感染症									1
計		95	298	686	87	84	203	1,453	1,796	1,052
前月		86	219	543	104	61	300			
前年同月		109	195	485	178	80	143			
小児科定点数		2	7	11	3	2	5			

高知県感染症情報 月報(64定点医療機関)

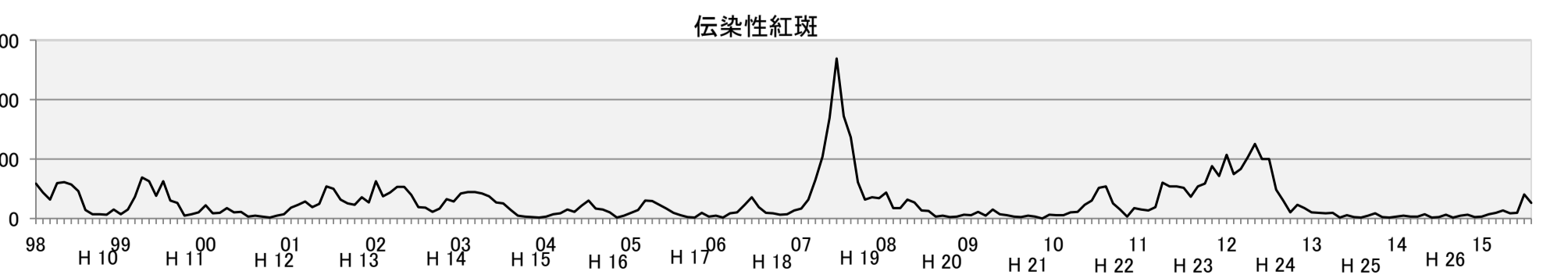
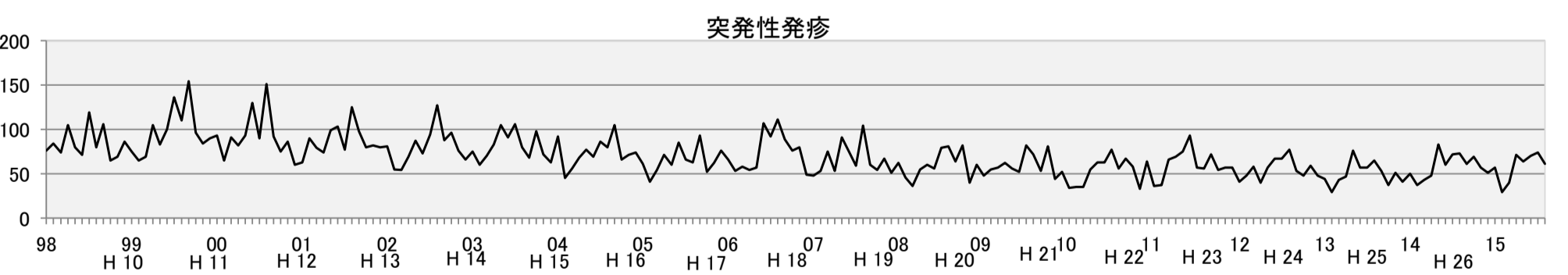
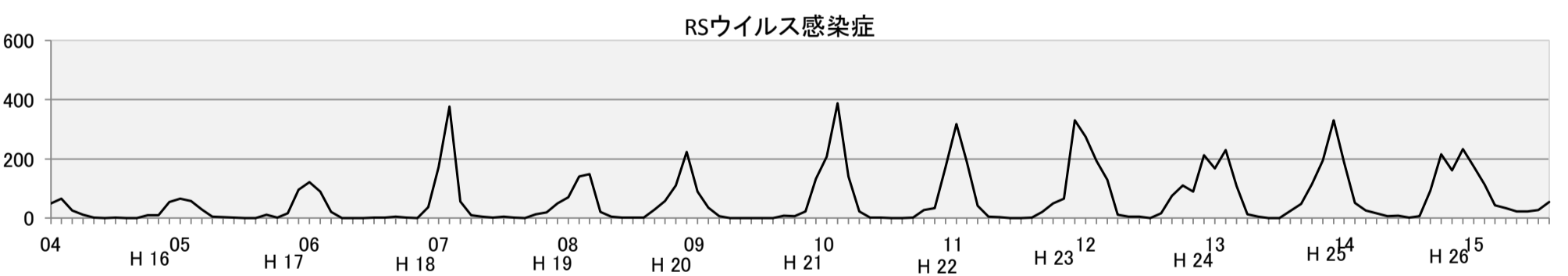
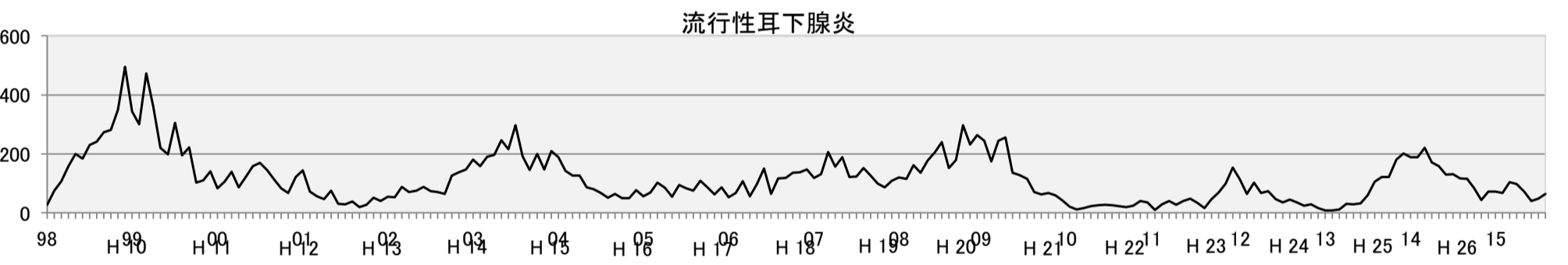
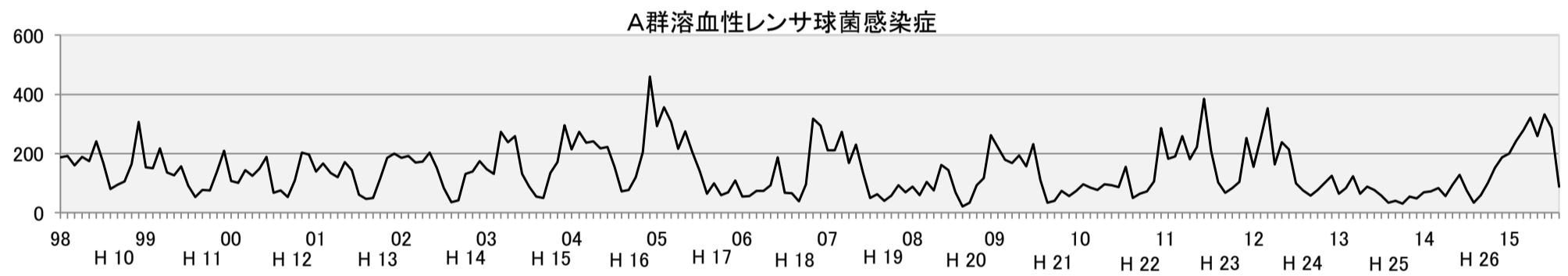
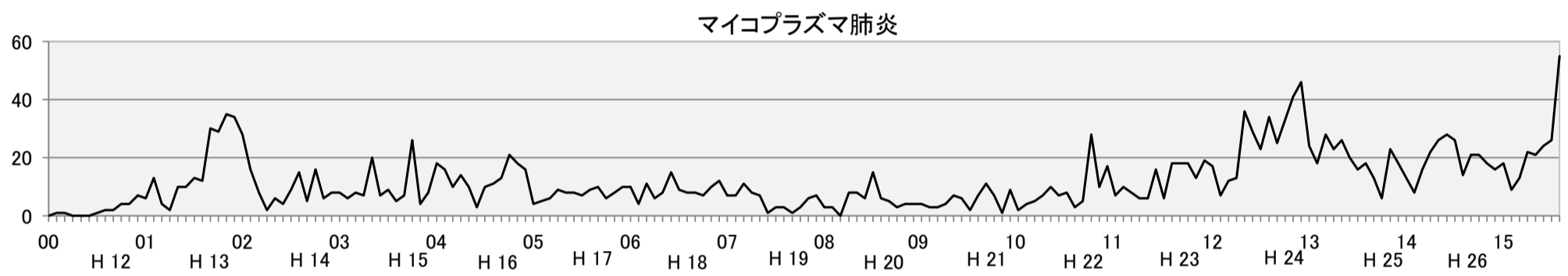
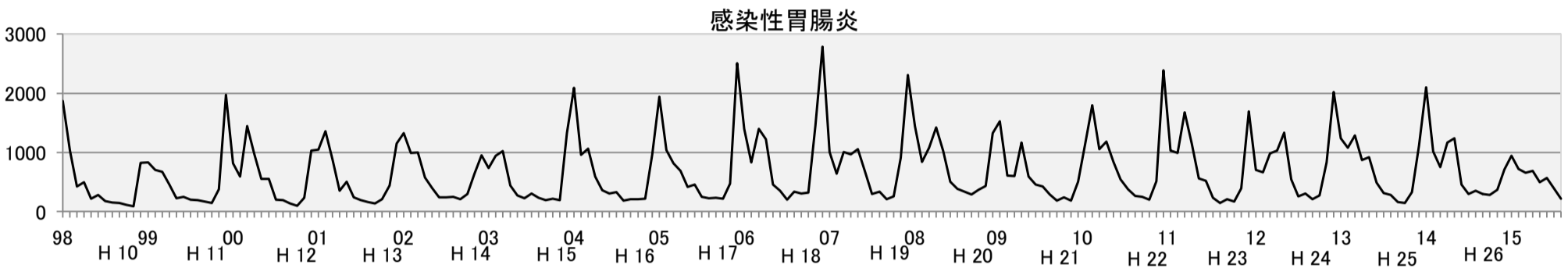
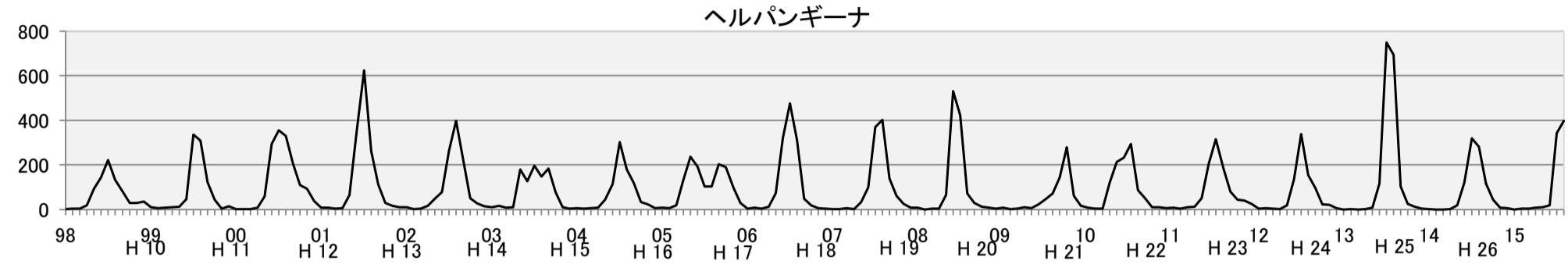
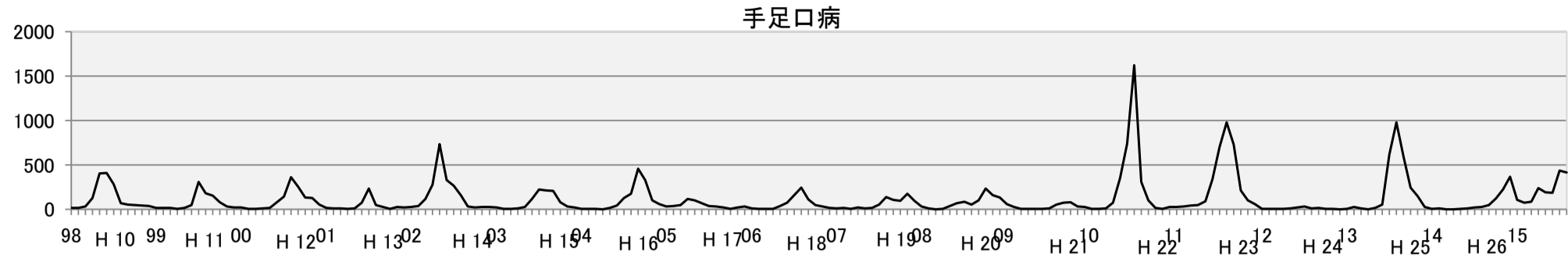
2015年

8月

定点当たり的人数

定点名	疾病名	保健所							計	前月	前年同月
		安芸	中央東	高知市	中央西	須崎	幡多				
内科・小児科	インフルエンザ	0.25						0.13	0.04	0.19	0.06
小児科	咽頭結膜熱	0.50	0.43	0.45	0.66			0.60	0.46	0.98	1.24
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1.00	0.57	4.55	2.33	6.00		2.60	2.93	9.56	1.17
	感染性胃腸炎	11.00	6.86	9.82	5.33	2.00		3.60	7.20	13.07	11.89
	水痘		0.86	0.90			1.00	1.20	0.80	1.70	2.17
	手足口病	15.50	17.43	17.17	2.66	13.50		7.40	13.80	14.57	0.90
	伝染性紅斑		0.99	1.64	0.33				0.86	1.34	0.20
	突発性発疹	3.50	1.85	2.54	1.67	3.00		0.40	2.03	2.46	2.43
	百日咳			0.09					0.03	0.03	
	ヘルパンギーナ	9.50	11.57	14.27	13.33	15.50		13.80	13.23	11.44	9.41
	流行性耳下腺炎	3.50	0.56	3.46	0.33	1.00		2.40	2.14	1.60	3.90
	RSウイルス感染症		0.85	3.08	2.33			1.40	1.80	0.90	0.20
眼科	急性出血性結膜炎										
	流行性角結膜炎			3.00					0.99	1.33	
STD	性器クラミジア感染症			0.50				0.50	0.33	0.50	0.17
	性器ヘルペスウイルス感染症									0.17	
	尖圭コンジローマ										0.17
	淋菌感染症										
基幹	細菌性髄膜炎									0.25	
	無菌性髄膜炎			0.40				1.00	0.38		0.26
	マイコプラズマ肺炎		1.00	4.40				32.00	6.89	3.26	1.75
	クラミジア肺炎(オウム病は除く)			1.00					0.64	0.39	0.38
	感染性胃腸炎(病原体がロタウイルスであるものに限る)										
	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	5.00	3.00	3.00				1.00	3.00	2.38	2.75
	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症										
	薬剤耐性緑膿菌感染症										0.13
小児科定点分計		44.75	41.97	57.97	28.97	42.00	33.53	45.32	57.84	33.57	
前月		41.75	29.65	44.40	34.26	30.50	56.19				
前年同月		50.00	26.86	38.52	59.05	39.75	26.20				

疾患別月別推移



高知県感染症情報(月報)

平成27年8月

検査情報

ウイルス, 細菌の分離状況

8月はウイルス88件、細菌2件の搬入があり、そのうちウイルス48件の病原体を検出し、また、平成27年7月に搬入された検体でウイルス20件を検出した。検出ウイルスの内訳は、Astrovirus NT 1件、Coxsackie virus A10 9件、Coxsackie virus A16 3件、Coxsackie virus A2 1件、Coxsackie virus A6 2件、Coxsackie virus A9 3件、Cytomegalo virus 1件、Echovir18 5件、Echovirus 7 1件、Enterovirus NT 15件、Epstein-Barr virus 1件、Herpes simplex virus 1 2件、Human herpes virus 6 2件、Human herpes virus 7 2件、Influenza virus B NT 1件、Parainfluenza virus 3 5件、Respiratory syncytial virus A 3件、Respiratory syncytial virus B 1件、Rhino virus 8件、Sapovirus genogroup unknown 1件であった。

ウイルス, 細菌の分離状況

No	年齢	性別	臨床診断名	臨床症状	検査材料名	採取日	ウイルス, 細菌の検出
1	1	女	急性肺炎	39℃, 咳漱, 肺炎, 発疹,	鼻腔	7/15	Cytomegalovirus
2	7	女	頸部リンパ節炎		ぬぐい液	7/15	Epstein-Barr virus
3	8ヶ月	女	手足口病	40℃, 手足口病症状,	ぬぐい液	7/20	Enterovirus NT
4	1	女	手足口病	40℃, 口内炎,	ぬぐい液	7/21	Coxsackievirus A10
5	1	男	手足口病	39℃, 下痢, 手足口病症状,	ぬぐい液	7/22	Enterovirus NT
6	2	男	不明発疹症	発疹,	ぬぐい液	7/22	Rhinovirus
7	9ヶ月	男	ヘルパンギーナ	40℃, 嘔吐, 嘔気, 水疱,	ぬぐい液	7/22	Enterovirus NT
8	1ヶ月	男	エンテロウイルス感染症(疑)	39℃, 咳漱, 上気道炎, 発疹,	ぬぐい液	7/23	Enterovirus NT
9	1ヶ月	男	咽頭炎	39℃, 発疹,		7/23	Enterovirus NT
10	1	男	クループ症候群	39℃, 咳漱, 上気道炎,	鼻腔ぬぐい	7/24	Rhinovirus
11	2ヶ月	女	不明熱	40℃, 下痢,	ぬぐい液	7/25	Echovirus 7
12	1	女	不明発疹症	40℃, 発疹,	ぬぐい液	7/25	Coxsackievirus A9
13	1ヶ月	男	ヘルパンギーナ	40℃,	ぬぐい液	7/25	Enterovirus NT
14	1	女	ヘルパンギーナ	40℃, 下痢, 嘔吐, 嘔気,	ぬぐい液	7/27	Rhinovirus
15	1	男	手足口病	38℃, 手足口病症状,	ぬぐい液	7/27	Coxsackievirus A16
16	2	男	ヘルパンギーナ	40℃, 咳漱,	ぬぐい液	7/27	Rhinovirus
17	2	男	手足口病	37℃, 手足口病症状,	ぬぐい液	7/27	Enterovirus NT
18	2	男	手足口病2回目	37℃, 手足口病症状,	ぬぐい液	7/27	Enterovirus NT
19	4	男	手足口病	手足口病症状,	ぬぐい液	7/27	Coxsackievirus A16
20	10ヶ月	男	手足口病	38℃, 手足口病症状,	ぬぐい液	7/27	Coxsackievirus A16
21	1	男	複雑型熱性けいれん、上気道炎	40℃, 咳漱, 上気道炎,	ぬぐい液	7/28	Parainfluenza virus 3 Respiratory syncytial virus A
22	2	男	ヘルパンギーナ	38℃, 手足口病症状,	ぬぐい液	7/28	Coxsackievirus A10
23	0ヶ月	女	不明熱	39℃,	ぬぐい液	7/28	Coxsackievirus A10
24	11ヶ月	男	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎(疑)	39℃, 咳漱,	ぬぐい液	7/28	Enterovirus NT
25	11ヶ月	男	ウイルス性呼吸器疾病疑い	39℃, 咳漱,	ぬぐい液	7/28	Enterovirus NT
26	1	女	不明発疹症	発疹,	ぬぐい液	7/29	Enterovirus NT
27	1	女	不明発疹症	発疹,	ぬぐい液	7/29	Human herpes virus 6
28	3	男	ヘルパンギーナ	40℃, 口内炎, 手足口病症状,	ぬぐい液	7/29	Enterovirus NT
29	3	女	手足口病	39℃, 口内炎, 手足口病症状,	ぬぐい液	7/29	Enterovirus NT
30	3	男	ヘルパンギーナ	38℃, 上気道炎, 口内炎,	ぬぐい液	7/30	Herpes simplex virus 1
31	13	男	手足口病	手足口病症状,	ぬぐい液	7/30	Coxsackievirus A6
32	13	男	手足口病	手足口病症状,	ぬぐい液	7/30	Human herpes virus 7
33	3	男	感染性胃腸炎	41℃, 下痢,	ふん便	7/31	Astrovirus NT
34	3	女	口内炎	39℃, 口内炎,	ぬぐい液	7/31	Enterovirus NT
35	4	男	ウイルス性肺炎	39℃, 咳漱, 肺炎,	喀痰	7/31	Coxsackievirus A9
36	7	男	手足口病	口内炎,	ぬぐい液	7/31	Rhinovirus
37	1	男	DIC	39℃, 中枢神経系障害,	ふん便	8/1	Coxsackievirus A10
38	1	女	不明熱	40℃, 嘔吐, 嘔気, 咳漱,	ぬぐい液	8/1	Parainfluenza virus 3
39	2	男	不明発疹症	39℃, 発疹,	ぬぐい液	8/1	Echovirus 18
40	10ヶ月	女	不明熱	39℃, 発疹,	ぬぐい液	8/3	Coxsackievirus A10
41	1	男	ヘルパンギーナ	39℃, 咳漱, 上気道炎, 発疹,	ふん便	8/3	Coxsackievirus A10 Sapovirus genogroup unknown
42	1	男	ヘルパンギーナ	39℃, 咳漱, 上気道炎, 発疹,	ぬぐい液	8/3	Parainfluenza virus 3
43	4	女	喘息	40℃,	ぬぐい液	8/3	Rhinovirus
44	7	男	手足口病	口内炎,	ぬぐい液	8/3	Enterovirus NT
45	3	女	不明熱	39℃,	ぬぐい液	8/4	Coxsackievirus A10
46	3	女	不明熱	39℃,	ふん便	8/4	Coxsackievirus A10
47	2ヶ月	女	手足口病	39℃, 手足口病症状,	ふん便	8/4	Echovirus 18

No	年齢	性別	臨床診断名	臨床症状	検査材料名	採取日	ウイルス、細菌の検出
48	1	女	不明発疹症	40°C,下痢,発疹,	ぬぐい液	8/5	Human herpes virus 6
49	1	女	複雑型熱性けいれん、てんかん疑	39°C,	ぬぐい液	8/6	Parainfluenza virus 3
50	8	女	川崎病の疑い	38°C,発疹,	ぬぐい液	8/7	Human herpes virus 7
51	1	女	感染性胃腸炎	40°C,咳漱,肺炎,	鼻咽頭	8/9	Parainfluenza virus 3
52	1	男	肝炎、けいれん重積発作	39°C,肺炎,中枢神経系障害,	ぬぐい液	8/9	Herpes simplex virus 1
53	1	男	無菌性髄膜脳炎	40°C,下痢,中枢神経系障害,	ふん便	8/9	Coxsackievirus A10
54	9ヶ月	女	手足口病	発疹,	ふん便	8/10	Echovirus 18
55	1	女	感染性胃腸炎	38°C,下痢,嘔吐,嘔気,	ふん便	8/11	Coxsackievirus A2
56	1	男	不明発疹症	36°C,	ぬぐい液	8/11	Echovirus 18
57	3	男	手足口病	手足口病症状,	ぬぐい液	8/11	Coxsackievirus A6
58	1	男	肺炎、けいれん重積発作	39°C,肺炎,肝機能,中枢神経系障害,	ふん便	8/12	Sapovirus genogroup unknown
59	4	女	ウイルス性肺炎	39°C,咳漱,肺炎,	ふん便	8/13	Coxsackievirus A9 Rhinovirus
60	3ヶ月	男	不明発疹症	36°C,発疹,	ぬぐい液	8/17	Echovirus 18
61	2	女	急性上気道炎	41°C,下痢,咳漱,上気道炎,気管支炎,	ぬぐい液	8/17	Respiratory syncytial virus A
62	9ヶ月	女	不明発疹症	41°C,発疹,肝機能,	鼻咽腔ぬぐい	8/19	Rhinovirus
63	2	男	不明熱	39°C,嘔吐,嘔気,咳漱,上気道炎,下気道炎,	鼻咽腔ぬぐい	8/21	Respiratory syncytial virus A
64	15	男	インフルエンザB	40°C,咳漱,	鼻腔ぬぐい	8/24	Influenza virus B NT
65	2ヶ月	男	RSウイルス細気管支炎	38°C,嘔吐,嘔気,咳漱,気管支炎,	ぬぐい液	8/24	Respiratory syncytial virus B

病原体検出状況

臨床診断名	病原微生物	2015年								2015年総
		1	2	3	4	5	6	7	8	
A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎	<i>Streptococcus pyogenes T4</i>			1						1
	<i>Streptococcus pyogenes T6</i>		2	5		1				8
	<i>Streptococcus pyogenes T12</i>		1							1
	<i>Streptococcus pyogenes TB3264</i>	1				1	1			3
	計	1	3	6		2	1			13
インフルエンザ	Influenza virus A H3 NT	38	10	4						52
	Influenza virus B NT	2	1	4	1	1			1	10
	Influenza virus B /Victoria									
	Influenza virus B Yamagata	2	3	3						8
	Parainfluenza virus 3									
	Rhinovirus					1				1
	計	42	14	11	1	2			1	71
咽頭結膜熱	Adenovirus 5				1					1
	Adenovirus 6	1			1					2
	Cytomegalo virus		1							1
	Echovirus 11									
	Epstein-Barr virus		1							1
	Human metapneumovirus				1					1
	Rhinovirus	1	1			1				3
	計	2	3		3	1				9
感染性胃腸炎	Adenovirus 1						1	1		2
	Adenovirus 2					1				1
	Adenovirus 5							1		1
	Adenovirus NT					1	2			3
	Astrovirus NT		1			3			1	5
	Coxsackievirus A2								1	1
	Coxsackievirus A16					1	1			2
	Echovirus 3	1								1
	Echovirus 25					3	4	1		8
	Human metapneumovirus					1				1
	Norovirus GI NT					1		1		2
	Norovirus GII NT	6	5	12	7	4				34
	Parainfluenza virus 3								1	1
	Rhinovirus					1		1		2
	Rotavirus group AG1		1	2		3				6
	Rotavirus group AG3					2	1			3
Sapovirus genogroup unknown	2	2	4	2	6	8	2		26	
	計	9	9	18	9	27	17	7	3	99
ヘルパンギーナ	Coxsackievirus A10							2	2	4
	Enterovirus NT							2	1	3
	Herpes simplex virus 1								1	1
	Parainfluenza virus 3							1	1	2
	Rhinovirus							2		
	Sapovirus genogroup unknown								1	1
	計							7	6	13
手足口病	Adenovirus C						2			2
	Coxsackievirus A6								2	2
	Coxsackievirus A10							1		
	Coxsackievirus A16	6	5	1		5	7	10		34
	Echovirus 18								2	2
	Enterovirus NT							4	2	6
	Human herpes virus 6						1	1		2
	Human herpes virus 7				1			1	1	3
	Norovirus GII NT	1								1
	Rhinovirus	2							1	3
	計	9	5	1	1	5	10	17	8	56
百日咳	<i>Bordetella parapertussis</i>	1								1
	<i>Bordetella pertussis</i>	1								1
	<i>Mycoplasma pneumoniae</i>					1				1
	Rhinovirus				1					1
	計	2			1	1				4

臨床診断名	病原微生物	2015年								2015年総
		1	2	3	4	5	6	7	8	
流行性耳下腺炎	Epstein-Barr virus		1							1
	計		1							1
無菌性髄膜炎	Coxsackievirus A9							1		1
	Coxsackievirus A10								1	1
	Echovirus 18					1		1		2
	Echovirus 25					1				1
	Human herpes virus 6					1				1
	Rhinovirus				1					1
	Respiratory syncytial virus A			1						1
計			1	1	3		2	1	8	
その他	Adenovirus NT					2	1			3
	Adenovirus 1	1	1				3			5
	Adenovirus 2	1						1		2
	Adenovirus 6	1		1						2
	Astrovirus NT									
	B19virus			1						1
	Coxsackievirus A4	1								1
	Coxsackievirus A9						3	2	2	7
	Coxsackievirus A10								5	5
	Coxsackievirus A16				1		2			3
	Cytomegalo virus	1	1	1	2		3	3		11
	Echovirus NT								1	1
	Echovirus 3	1								1
	Echovirus 7							2		2
	Echovirus 18	1		1	1	2	7	7	3	22
	Echovirus 25					1		1		2
	Enterovirus NT							2	3	5
	Epstein-Barr virus		1	2		1	1	1		6
	Herpes simplex virus 1						1		1	2
	Human herpes virus 6			1		4	4		2	11
	Human herpes virus 7			4	1	2	3	1	1	12
	Human metapneumovirus		2	2	2		1	1		8
	Influenza virus A H3 NT	1		1						2
	Norovirus GII NT					1	1			2
	Parainfluenza virus 1		1					2		3
	Parainfluenza virus 3	1					6	5	3	15
	Respiratory syncytial virus						1			1
	Respiratory syncytial virus A	2	4					2	3	11
	Respiratory syncytial virus B								1	1
	Rhinovirus	3	3	6	5	7	5	2	2	33
Sapovirus genogroup unknown							1	2	3	
<i>Salmonella Thompson</i>							1		1	
計	14	13	20	12	20	43	33	29	184	
総計	79	48	57	28	61	71	66	48	458	